



別紙

国自整第370号
国自安第254号
平成28年2月19日

公益社団法人日本バス協会会長 殿

国土交通省自動車局

整備課長

安全政策課長

事業用自動車の車両火災事故防止に向けた保守管理の徹底について

バスの車両火災事故防止については、従来から機会あるごとに注意喚起をしているところであるが、昨年末から2月8日までに6件の火災事故が発生していることは誠に遺憾である。

このような状況を受け、国土交通省では、平成23年から26年の間に発生した事業用バスの車両火災事故について別添1のとおり分析を行った。バスの車両火災事故については様々な原因が考えられるところであるが、今回の分析結果では、点検整備不十分、整備作業ミスといった点検整備に関するものが見受けられた。

については、同種事故の再発防止を図るため、貴会傘下会員に対して、今回の分析結果中、出火に至る状況として多くを占める電気配線ショートや燃料漏れなどを発生させないよう定期交換部品の確実な交換の実施、自動車部品の確実な取付けなど、適切かつ確実な点検整備の実施について周知徹底を図られたい。

なお、本件については、別添2のとおり地方運輸局自動車技術安全部長及び沖縄総合事務局運輸部長に通知したので申し添える。

